

温室効果ガス削減実施状況報告書

1 事業の概要

(1) 事業所の名称

海上自衛隊 からす小島訓練場

(2) 事業所の所在地

広島県呉市昭和町6番34号

(3) 業種

9731 行政機関

2 計画の期間

本計画の期間は、平成25(2013)年度を基準年度とし、令和4(2022)年度から令和8(2026)年度までの5年間とする。

3 温室効果ガスの総排出量に関する数量的な目標の達成状況

《排出量を削減目標とする場合》

単位：排出量（t-CO₂）、削減率（%）

温室効果ガスの種類	基準年度実排出量 (a)	目標年度 上段：見込み量 (b) 下段：削減率 (c)	計画期間の実績 (上段：実排出量(d), 下段：削減量の対基準年度比 (e))				
	平成25年度 (2013)	令和8年度 (2026)	令和4年度 (2022)	令和5年度 (2023)	令和6年度 (2024)	令和7年度 (2025)	令和8年度 (2026)
エネルギー 起源CO ₂	5,196	4,520 13.0	2,231 57.1	2,465 52.6	4,061 21.8		
非エネルギー 起源CO ₂	0						
メタン	0.26	0 100.0	0.229 11.9	0.223 14.2	0.201 22.8		
一酸化二窒素	0.09	0 100.0	0.0054 94.0	0.0053 94.1	0.0239 73.4		
その他 温室効果ガス	0						
温室効果ガス 排出量総計	5,196	4,520 13.0	2,231 57.1	2,465 52.6	4,061 21.8		
温室効果ガス みなし排出量							
実績に対する 自己評価	温室効果ガス排出量は、前年度からは増加したが、目標見込み量は達成できた。						

※ 削減率(c) = ((a)-(b))/(a) × 100 削減量の対基準年度比(e) = ((a)-(d))/(a) × 100

《原単位を削減目標とする場合》

原単位算定に用いた指標： 建物延床面積（千m²）

温室効果ガスの種類	基準年度の実績 (a)	目標年度 上段：目標 (b) 下段：削減率 (c)	計画期間の実績 (上段：原単位実績(d), 下段：削減量の対基準年度比 (e))				
	平成25年度 (2013)	令和8年度 (2026)	令和4年度 (2022)	令和5年度 (2023)	令和6年度 (2024)	令和7年度 (2025)	令和8年度 (2026)
エネルギー 起源CO ₂	118	90.40 23.4	44.62 62.2	49.30 58.3	81.88 30.7		
非エネルギー 起源CO ₂	0						
メタン	0.005	0	0.0045	0.0046	0.004		
一酸化二窒素	0.002	0	0.0001	0.0001	0.0005		
フロン類	0						
温室効果ガス 排出量総計	118	90.40 23.5	44.62 62.2	49.30 58.3	81.88 30.7		
エネルギー 消費原単位 (原油換算kl)	42	31.84 23.5	23.62 43.2	20.58 50.5	32.45 22.0		
実績に対する 自己評価	令和6年度は再エネ電力の入札が不調であったことから、エネルギー消費原単位(原油換算)が悪化した。						

※ 削減率(c) = ((a)-(b))/(a) × 100 削減量の対基準年度比(e) = ((a)-(d))/(a) × 100

4 温室効果ガスの排出の抑制に係る具体的な取組の実施状況

○ 温室効果ガスの排出抑制に向けた取組み

	項 目	数値目標	具体的な取組み
1	燃料使用量の削減	燃料の原単位を年平均 1 %削減	ボイラー等の適時適切な保守整備 給湯器等の効率的な使用 シャワーの効率的な使用 老朽化した設備の更新
2	電気使用量の削減	電気の原単価を年平均 1 %削減	昼休憩時の照明の消灯 ＯＡ機器のこまめな電源オフ 冷暖房時の適切な温度管理 照明機器のＬＥＤ化 電力使用量のデマンド管理
3			

○ 温室効果ガスみなし排出量の抑制に関する取組み（環境価値の活用等）

	種 類	合計量
1		
2		
3		

○ その他の取組み

	項 目	削減量等	具体的な取組み
1	水道使用量の削減	なし	節水の呼びかけ 節水コマの取付
2	紙使用量の削減	なし	封筒の再利用 用紙の両面印刷
3	環境意識の向上	年複数回実施	環境月間、環境週間の設定 環境保全に関するポスター等の掲示